

新型コロナウイルス感染症対策に伴う バドミントン部の活動ガイドライン

Version 1 7月1日～

－生徒・保護者用－

横浜市中学校体育連盟 バドミントン専門部

はじめに

本ガイドラインは、

- 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～（2020.6.16ver.2）…文部科学省
- 横浜市立学校の教育活動の再開に関するガイドライン（令和2年6月12日版）…横浜市教育委員会
- 新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン（令和2年6月12日）…公益財団法人 日本バドミントン協会
- 新しい生活様式にあった「サイレントバドミントン」…日本バドミントンメーカー会、日本バドミントン専門店会
- 教小企第1990号（令和2年6月19日）…横浜市教育委員会小中学校企画課

に基づき作成しています

新しい生活様式の中で練習、大会を行うということは、生徒、指導者共に感染拡大の防止のための行動を理解し、実行する必要があるという事です

ガイドラインの内容を理解し、1人ひとりが感染拡大の防止のための行動をとることで、はじめて安全に、部活動としてのバドミントンを楽しむことができます

今までの部活動の在り方に捉われることなく、新しい形での部活動としてのバドミントンをみんなで楽しめるようにしましょう

①練習・大会に参加する前に

(過去2週間以内に以下に該当する場合は練習・大会に参加できません)

※必ず全員が検温を行ってください

- くしゃみ、咳、喉の痛み、平熱以上の発熱などの症状
- 倦怠感(だるさ、体が重く感じるなど)や息苦しさ
- 嗅覚や味覚の異常
- 同居家族に感染が疑われる方がいる場合
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

②持ち物

※感染拡大を防止する必要がある期間においては、通常の持ち物(ラケット・着替え・水筒 など)に合わせて、次のものを必ず持参してください

- ・各学校で配られている健康観察表
- ・外履きをしまうための袋(シューズ入れとの兼用不可)
- ・ゴミ袋
- ・着替え、使用済みタオルをしまうための袋
- ・マスクをしまうための袋
- ・マスク
- ・マスクが壊れたときに使用する替えのマスク
- ・汗を拭くためのタオル
- ・手洗い用のハンカチもしくはタオル(汗拭き用と兼用しないこと)

※以上のいずれかを忘れた場合には練習・大会に参加できません

③マスクの着用について

- ・プレー中以外はマスクを着用します(シャトル拾い、待機、移動、着替え、心拍数が上がらない運動など)

(ただし、熱中症の恐れがある判断される場合は、熱中症対策を優先する)

- ・プレー中は原則マスクを着用しません

(十分な呼吸ができずに、人体に影響を及ぼす可能性があるため)

※練習や大会の途中で具合が悪くなってしまった場合には、速やかに周りの先生に伝えてください。無理に我慢することがないようにしてください

④手洗い、アルコール消毒の徹底

- ・体育館入退館時、練習の休憩中、練習の前後は、必ず石鹸を用いて手洗いを行う
行うことができない場合はアルコール消毒を行います

⑤感染予防のための行動

- ・練習場所への入退場は、密にならないように間隔を空けます。指示に従ってください
- ・ソーシャルディスタンスを保って行動します（人との距離はできれば2m、最低1m）
- ・会話を行う際は原則マスクを着用します
- ・ハイタッチ、握手などは禁止します
- ・食事を取る場合はなるべく風通しの良い野外で行い、適切な距離を取り、会話をしないようにします。また、対面で食事を取らないようにしてください。
- ・シューズの裏を手で拭くことは禁止です。
- ・靴箱を使用できません。
- ・汗を手や服の襟などで拭わず、必ず自身のタオルを用いて汗を拭いてください。
- ・意識的に練習中・試合中に声を出すことは禁止です。
- ・タオルは直接床に置かず、各自のバックから取り出し、都度その中にしまうようにしてください。
- ・プレーの前後は手を洗いましょう。もしくは、アルコール消毒を行いましょう。

⑥換気

- ・競技に大きな支障が出ない範囲で開けることのできる全ての窓、扉を開けて行います。
（例：暗幕のみ閉めて窓は開ける、下の小窓を開けるなど）
- ・練習中は30分に一度程度、大会においては2時間に一度15分程度換気時間を取り、窓・扉を全開にします。
- ・練習中換気扇を常に稼働しておきます。

⑦会話、コーチング

- ・会話をするときは必ずマスクを着用する。また、できるだけ対面で会話を行わないようにします。
- ・コーチングは一定の距離を保ちできるだけ対面で行わないようにします。

⑧道具の貸し借り

- ・ラケットの貸し借りはできません。
- ・飲み物、タオルは共有できません。
- ・スポーツジャグの使用はできません。

⑨準備、片付け

- ・必要最低限の人数で行います。
- ・準備、片付けの前後には必ず手を洗ってください。

※準備、片付けの目安→

コート数	ネット・支柱	モップ
3面	3名	2名
4面	3名	2名
6面	6名	3名
8面	8名	4名
10面	10名	4名

⑩練習後

練習後はまっすぐ帰宅し、手洗い、うがい、洗顔を行います。また、できるだけ早くシャワー、風呂に入って体を清潔にしてください。

体調を整えるために栄養バランスがよい食事を取り、早めに就寝するようにしてください。

⑪共有物を触ったら

バドミントンの練習をする上で、共有物を触ることは避けられません。そのため大切なことは次の二つです。

- ・共有物（シャトル、ネット、ポール、モップ、得点版、鉛筆、消しゴム、暗幕など）を触る前後は手を洗う。
- ・共有物を触った手で顔を触らない。

⑫大会運営に関すること

○入退場

- ・各校が座る席は事前に指定されています。開場前に周知されるので、指示に従って、自分で前後の間隔をとり、しゃべらずに入場してください。
- ・入場前に必ず手洗いもしくはアルコール消毒をしてください。

○トイレ

- ・トイレの後は丁寧に石鹸で手を洗ってください

○消毒

大会後、界面活性剤を含む洗剤で消毒することがあります。そのときには、必ず手袋を着用し、消毒作業の後には丁寧に手を洗いましょう。

○競技会場

- ・コートサイドには、選手が使用するカゴやドリンクケースは設置されません。各自バックを持参し、飲み物やタオルはそこに収容してください。
- ・使用済みのシャトルは各コートの回収ボックスに入れてください。

○競技関係者・競技中の注意

- ・トスはフィジカルディスタンスを確保して行います。
- ・主審・線審・サービスジャッジ・得点係の生徒はマスクを着用します。
- ・得点係を行う生徒は、行う前後に手洗いまたは消毒します。
- ・線審生徒用の椅子は置かず、立って行います。
- ・コールは必要最低限で行います。
 - ⇒『プレイ』『フォルト』『レット』『ゲーム』等のみで行います。
 - ⇒線審はコールを行わず合図のみで行います。
 - ⇒サービスジャッジは『トゥハイ』のみをジャッジし『フォルト』とコールします。

⇒主審は得点板がある場合は、得点のコールを行いません。

- ・シャトルの交換は、選手がシャトルを直接筒から取り出します。
使用済みのシャトルは各コートシャトルを回収するボックスに入れてください。
ただし、シャトルを交換する場合には、主審に必ず交換の許可を得てください。
- ・試合終了後の勝者サインは行いません。その代わりに、勝者はスコアに手を触れずに、よく確認してください。スコアが正しければ、主審に確認したことを伝えてください。主審は確認後勝者サイン欄に選手の氏名を記入してください。

○応援

- ・応援で声を出すことはできません。拍手のみで応援してください。
- ・応援は指定されている席で行い、席を移動しての応援は行えません。
- ・会話をするときには必ずマスクを着用してください。また、できるだけ対面で会話を行わないようにしてください。
- ・応援席（待機席）は前後の間隔（最低1mできれば2m）を取り、前後に互い違いになるように配置されます。
- ・試合が終わった生徒は自分の席で過ごし、不用意に会場内を動き回らないようにしましょう。

○開閉会式、表彰式

- ・開閉会式が行われる場合には、周りの人との間隔をとりましょう。

○移動

- ・公共交通機関の利用はラッシュ時や混んでいる車両を避けて利用してください。
- ・公共交通機関を利用して移動した場合には、その移動機関の発着時間を記録しておいてください。

⑬保護者の応援・観戦

- ・観戦拡大防止の観点から、当面の間保護者の観戦・応援はできません。ただし、けがや体調不良の際に来校していただく場合があります。